

レセプトチェッカーLS インストール版 Ver. 1.4.0 S127 (build005) リリースノート

この文書は、レセプトチェッカーLSインストール版Ver. 1.4.0 S127導入時の注意事項などについて記載しています。

レセプトチェッカーLSインストール版をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。また、これらの内容はユーザーのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください（最新情報は https://receiptcheckerls.info/rn_install/ でご確認ください）。

1. 導入についての注意事項

1-1. アップデート適用環境について

レセプトチェッカーLSインストール版 S12更新用Setup.exeを利用される場合は、更新用Setup.exeをダウンロードするためのインターネット環境が必要です。

1-2. インストール方法

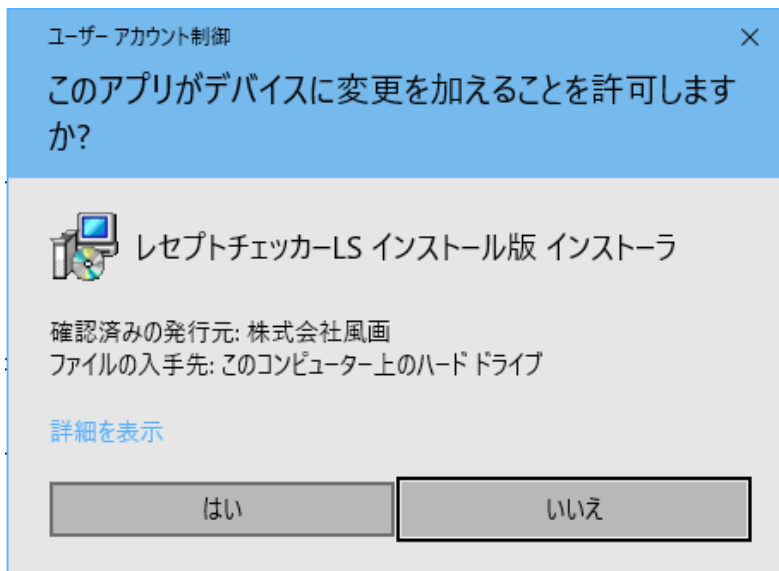
【手動更新】

(1) 下記サイトより、レセプトチェッカーLSインストール版更新用Setup.exeをダウンロードします。

レセプトチェッカーLSインストール版最新版のダウンロードサイト

https://receiptcheckerls.info/ls_version/

(2) ダウンロードした Setup.exe をダブルクリックで起動します。



上図の「ユーザーアカウント制御」画面が出たら、「はい(Y)」をクリックして進めます。

「いいえ(N)」をクリックすると終了します。

「レセプトチェッカーLSインストール版 セットアップウイザードの開始」画面が表示された場合は「次へ」をクリックします。

使用許諾契約書の同意についての確認画面が表示されます。スクロールすることで、最後までお読みいただけます。

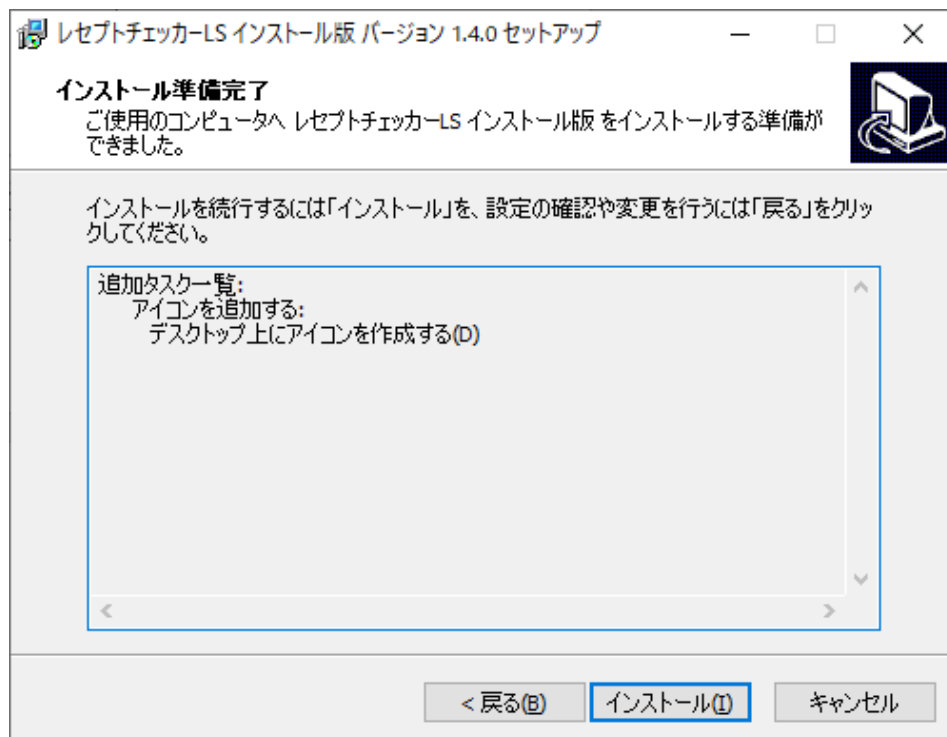


「同意する」にチェックして「次へ」をクリックします。

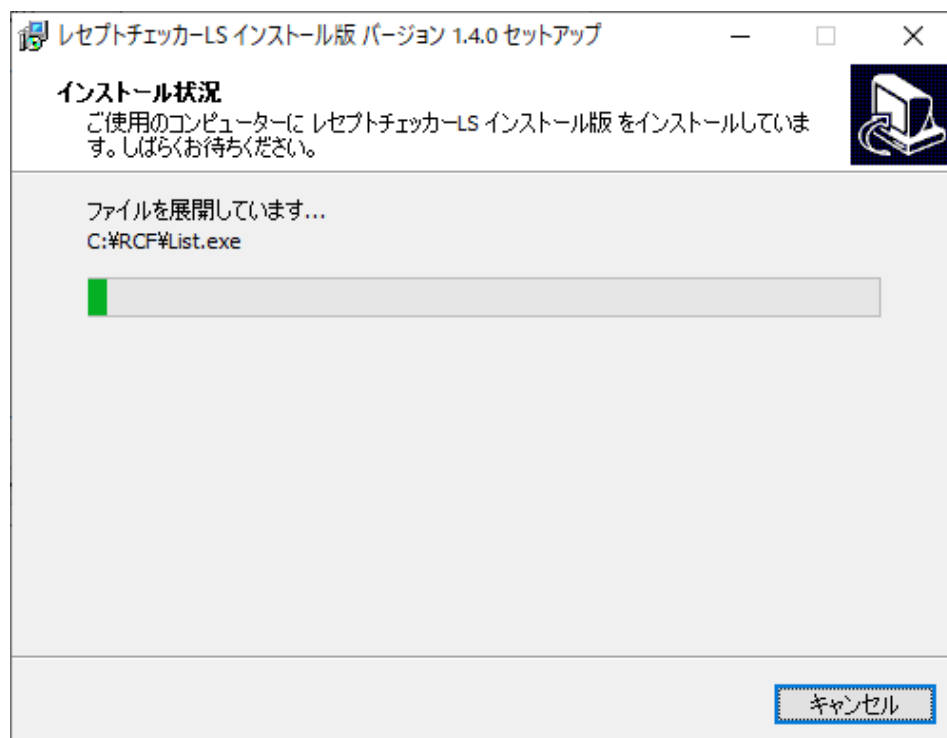
「レセプトチェッカー-LS インストール版」のアイコンを作成するので、「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックをいれて「次へ」をクリックします。



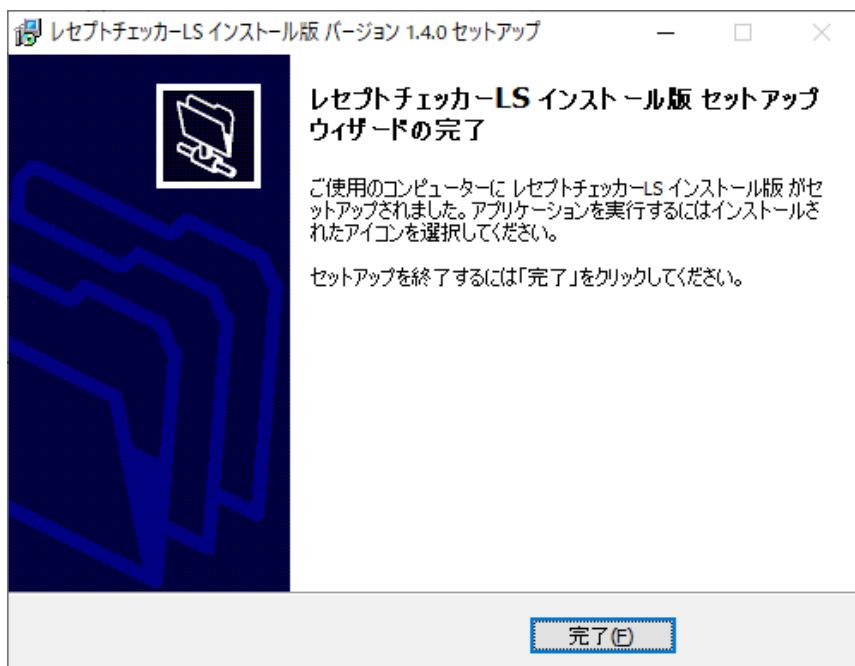
「インストール(I)」をクリックします。



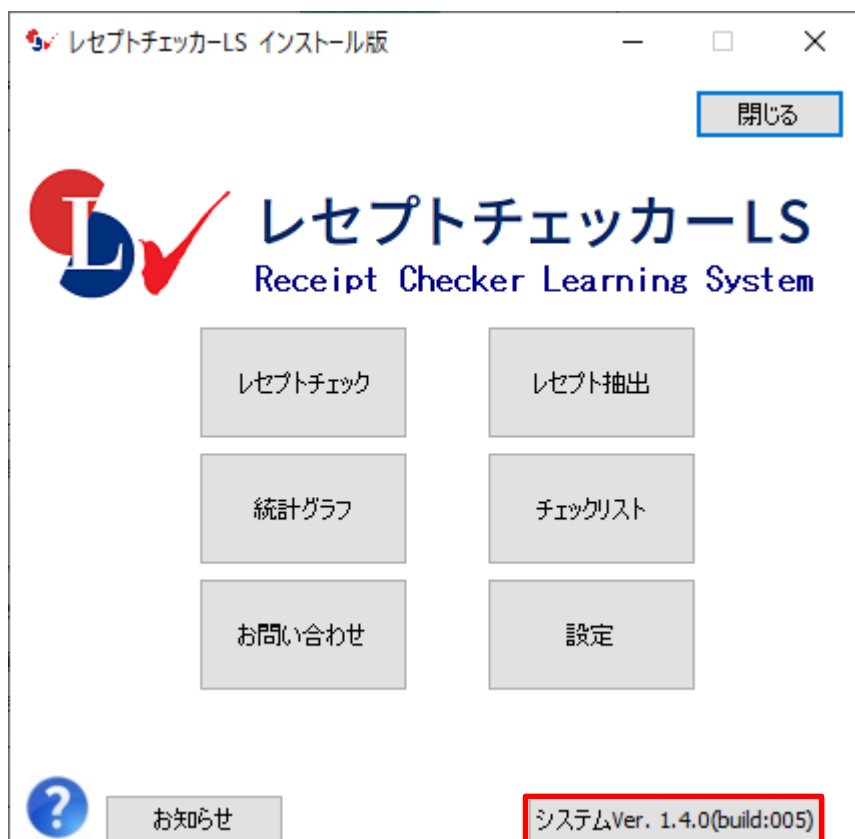
「インストール状況」が表示されます。



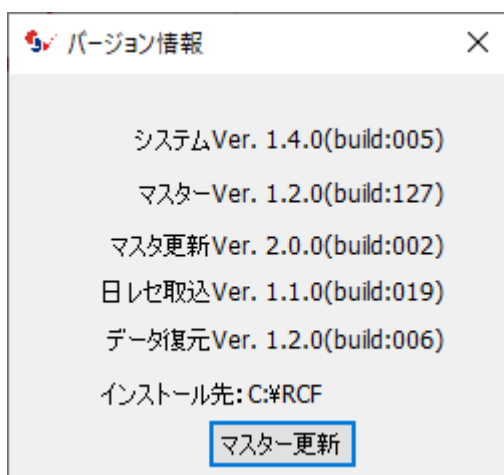
「レセプトチェッカーLS インストール版 セットアップウイザードの完了」画面が表示されます。
「完了」をクリックして終了です。



(3) レセプトチェッカーLS インストール版となり、システムバージョンは Ver. 1.4.0 (build:005) になっています。



(4) システムバージョン以外のバージョン情報は、「システム Ver. 1.4.0(build:005)」と表示されたボタンをクリックすると得ることができます。



【自動更新】

「システムVer. 1. 2. 0(build:005)」以降のバージョン場合は、プログラム更新とマスター更新（診療行為や医薬品追加）の両方の更新がある場合は、左下図のように表示されますので、選択することができます。プログラム更新のみの場合は、左下図のように表示されます。

マスター更新（診療行為や医薬品追加）のみの場合は、「マスター更新の確認」画面は表示されず、自動的に更新されます。

【プログラム更新とマスター更新の場合】



【プログラム更新のみの場合】



「システムVer. 1. 2. 0(build:005)」以前のバージョンの場合は起動時に自動的にマスター更新のためのインストール用プログラム(Setup.exe)をダウンロードし、自動でインストール開始します。


以下の画面が表示されますが、「はい」をクリックして進めます。

「レセプトチェッカーFUGA サイトへ」のボタンはプログラム更新後。「レセプトチェッカーLS サイトへ」に変更されます。



上記画面が出ずに、最右下のタスクバーに隠れている場合があります。



その場合は、 をクリックして表示させます。

以降は、【手動更新】の(2)からと同じ展開となります。

2. 変更された主な内容

(1) 診療行為が追加されています。

詳しくは、下記サイト「Ver. 1.4.0 build:005_127 マスター更新（LSインストール版）」を参照ください。

<https://receiptchecker.ls.info/mn-s127/>

(2) 「レセプトチェック」後の「グループリスト」画面において、「印刷」ボタンで印刷できない場合に「PDF作成」でAcrobat ReaderのようなPDF表示ソフトを使用して表示させてから印刷する必要があったのを「印刷」ボタンでPDFから印刷出来るようになりました。

【設定方法】

マスター更新
 自動更新 手動更新 ボタン更新
 ライセンスキー
 カルテ番号設定 項目のサイズを変更に対応
 レセ電年月を入力する 拡張漢字対応
 明細は集約して表示 両面印刷しない
 グループリストまで自動処理 診療日は全て記載
 レセプトチェックリストに診療日記載 PDF印刷のみ使用

① 「設定」→「初期設定」で「初期設定」画面を表示します。

② 「PDF印刷のみ使用」にチェックを入れます。

③ 「閉じる」をクリックします。

— □ ×
 閉じる
 印刷 PDF作成
 候補病名表示
 プレビュー 候補病名リスト
 印刷
 カード型 10 件
 リスト型 候補病名最終作成
 R03.09.09

①上記の「PDF印刷のみ使用」にチェックを入れた場合
 プレビューにチェックをいれずに「印刷」をクリックするとそのままプリンターに印刷されます。

③プレビューにチェックをいれて「印刷」をクリックするとPDFが表示されます。

④「カード型」印刷時は従来と同じプレビュー表示になります。

⑤PDF表示ソフト（Acrobat Reader等）がインストールされていない場合は「PDF印刷のみ使用」にチェックを入れずにご利用いただくかAcrobat Readerをインストールをお願いします。

3. 不具合対応

- (1) 不具合のプログラム更新はありません。